

miratap

アルミフレーム建具

クアドロライト

間仕切り戸コーナータイプ施工手順 04-QDL11T-00

1 セット内容

<p>コーナージョイント単品レール</p> <p>L88 88</p> <p>L132 132</p> <p>セット内容によりどちらか1本</p>	<p>スライド式ストッパー金具</p> <p>1個 ●</p>	<p>レール用木口カバー</p> <p>1個 ▲</p>
	<p>戸先側木口パッキン</p> <p>1個</p>	<p>樹脂ブロックストッパー</p> <p>1個 ■</p>

※ レールへの取付位置を指し示す記号 ● : スライド式ストッパー金具
▲ : レール木口カバー
■ : 樹脂ブロックストッパー

2 扉本体上レールの施工について

扉本体のレールは、間仕切り戸の施工手順（別紙）に従って作業を行ってください。
※ 別紙に記載された順序を厳守してください。

3 扉本体レール施工の基本ルール

《施工順序の原則》

交差するレールがある場合は、〔上側（負けている側）を通るレール〕から先に施工してください。
その後、下側になるレールを取付けてください。

（例）

W1 : 2枚連動引込（左引き）× W2 : 2枚連動引込（右引き）【L】の場合

W1…〔下側（勝っている側）を通るレール〕

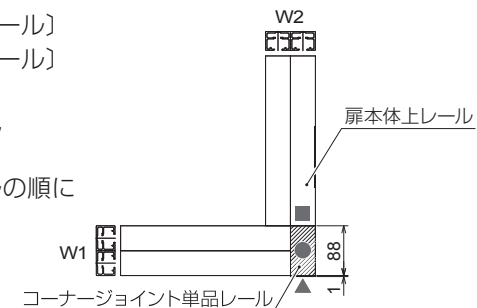
W2…〔上側（負けている側）を通るレール〕

よって、この場合の施工順序は、

W2 上側（負けている側）を通るレール

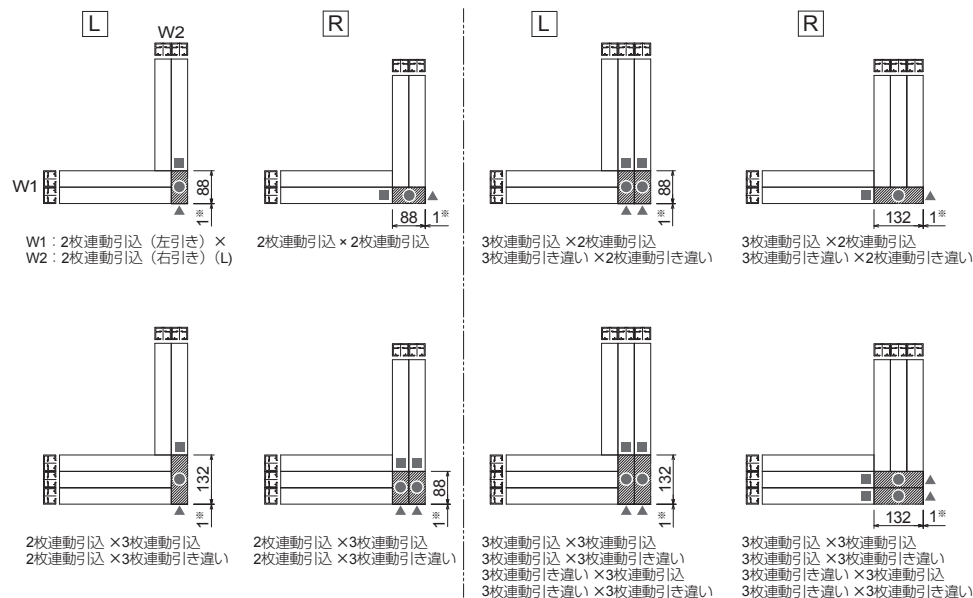


W1 下側（勝っている側）を通るレールの順に施工してください。



※ レールへの取付位置を指し示す記号 ● : スライド式ストッパー金具
▲ : レール木口カバー
■ : 樹脂ブロックストッパー

《交差例》



※ レール用木口カバーは、レールの端部から1mm飛び出します。

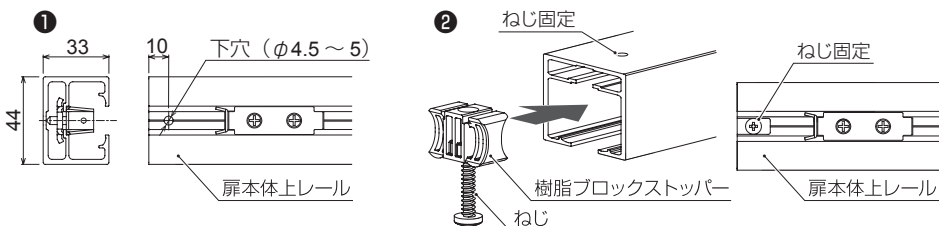
4 設置手順



全ての工程において、インパクトドライバーは使用しないでください。
※ ねじの固定は手回しドライバーで行ってください。

1. 樹脂ブロックストッパーの取付け

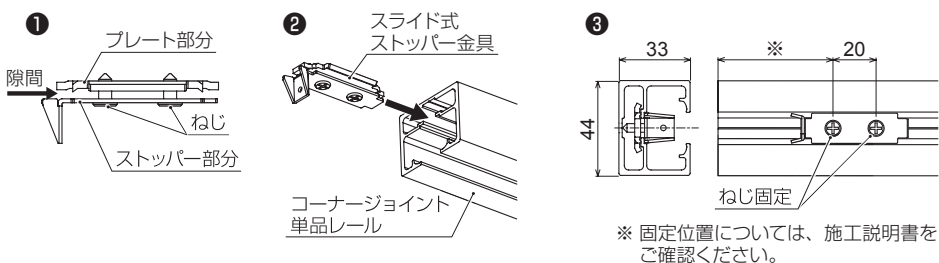
- 1 扉本体上レールの端部より 10mm の場所に、 $\phi 4.5 \sim 5$ の下穴を開けてください。
- 2 樹脂ブロックストッパーを扉本体上レールに差し込み、付属のねじで固定してください。



ねじでしっかりと固定してください。(誤った固定を行うと部品の落下又は扉の破損の原因となります)

2. スライド式ストッパー金具の取付け

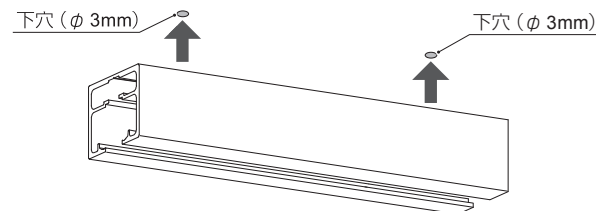
- 1 スライド式ストッパー金具のねじを緩め、プレート部分とストッパー部分に隙間をあけてください。
- 2 スライド式ストッパー金具をコーナージョイント単品レールに差し込んでください。
- 3 スライド式ストッパー金具のねじを締め、コーナージョイント単品レールに固定してください。



スライド式ストッパー金具の向きに注意してください。必ず上図を参考に取付けてください。(誤った向きに設置すると扉が閉まらない又は部品の破損の原因となります)

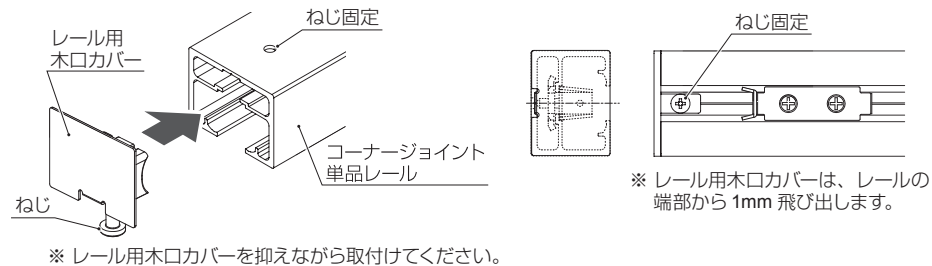
3. コーナージョイント単品レールを交差部へ取付け

コーナージョイント単品レールを、交差部 **〈要確認〉** に取付けねじ (ナベ T.P4 × 35) で固定してください。
※ 下穴を開けると取付けしやすくなります。(推奨下穴は $\phi 3\text{mm}$)



4. レール用木口カバーの取付け

コーナージョイント単品レールの端部より 10mm の場所に、レール用木口カバーを付属のねじで固定してください。

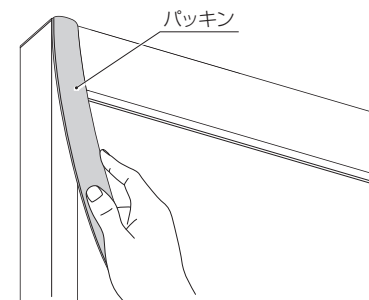


- レール用木口カバーは必ず所定の位置に設置を行ってください。(誤った位置に設置すると扉が閉まらない、又は部品の破損の原因となります)
- ねじでしっかりと固定してください。(誤った固定を行うと部品の落下、又は扉の破損の原因となります)

5. 戸先側木口パッキンの取付け

建具の見つけ部にパッキンを貼り付け、はみ出た部分はカットしてください。

※ 現場でカットをして貼り付けてください。足りない場合は継ぎ足してご使用ください。



miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

